

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月20日			
平成15年度	事業コード	12210	電話	042-769-8344
担当部課名	保健所	地域保健	課	成人保健企画 班
事務事業名	健康度評価事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	市民健康づくりの推進	14年度
施策名	第1施策	自ら行う健康づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

老人保健法

3 事務の区分

法定受託事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
高齢社会を迎え、健康で生活できる寿命(健康寿命)の延長へと、人々の願望が変化してきている中、保健・サービスを、市民個々の必要に応じて提供するには、個人の生活習慣行動等を把握し、基本健康診査等の結果とあわせて総合的に評価をする必要がある。本事業は、個人の健康に関する事項を評価し、適切な保健・福祉事業への参加により、生活習慣病予防と高齢者が要介護状態になることを予防することを目的に実施する。		・基本健診の結果保健師要指導になった40～64歳の者。 ・65,70,75歳の市民	
		対象数	977人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
実施 平成14,15年度は試行的に実施し評価基準等を作成し、平成16年度より本格実施する。 平成14,15年度で本事業用のシステムを開発(委託)する。 対象者 生活習慣病予防(A票)～平成13年基本健診の結果保健師要指導になった40～64歳のもの 介護を要する状態等の予防(B票)～65,70,75歳の市民を無作為に抽出。 ヘルスアセスメント票発送者数 A票306人, B票671人, 合計977人 " 回答者数 A票129人, B票422人, 合計551人 14年度予算 3,396千円			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名	相模原市保健I医療計画	生活習慣病予防対策及び介護予防対策	
計画年次	14年度～	22年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	健康度評価者で保健指導が必要な者の把握	=総合評価で保健指導が必要な者/ヘルスアセスメント票回答者×100	健康度評価実施者のうち、保健師、栄養士、理学療法士等の指導により生活習慣病予防に効果がある要指導者数を把握する			38	30	25
	健康度評価回答率	=ヘルスアセスメント票回答者/ヘルスアセスメント票発送対象者×100	回答率を把握し、経年の生活習慣病予防に対する市民の意識を把握する			56	56	50

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
				2,945	5,366	7,000
	人員・時間数			1.5人	1.5人	2人
	人件費			12,585	12,585	16,780
	その他経費					
	合計	0	0	15,530	17,951	23,780
	特定財源				460	4,600
	対象数			977	700	13,400
	対象の単位あたり経費	#DIV/0!	#DIV/0!	15.9	25.6	1.8

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	平成14、15年度は、平成16年度の本格実施に向けての試行期間であるため。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 生活習慣病予防等に関する指導や個人の健康管理に関する知識の普及を行うことによる、壮年期からの健康についての認識と高揚を図ることになり、健康寿命の延長へと繋がるため。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	生活習慣病予防や介護を要する状態の予防の指標の一環となり、さらに対象者毎に応じた適切な保健・福祉事業のサービス提供へつながら、有効的な指標といえるため
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	平成16年度の本格実施により事業を効率的に行うために、平成14、15年度にシステムを開発し、事務の簡素化を図っていく。
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	平成14、15年度については、本事業をより効果的に行うための評価・分析を行う試行期間と位置付け、対象者を限定して実施しているため。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 平成16年度に本格実施していく上で成果が図れるように、平成14、15年度は試行的に実施し事業の分析・検討を重ねている状況であるため。	手段	平成16年度の本格実施に向けて、平成14、15年度でシステムを開発することにより事務の簡素化を図る。
		削減額	25,000 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較 健康度評価実施(結果票を作成しアドバイス等を実施) 横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、茅ヶ崎市、逗子市、秦野市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、松田町、開成町、真鶴町(12市、3町)
	今後の進め方	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 平成16年度の本格実施に向けて、事業を有効的に運用できるように分析・検討を行っており、さらに評価結果から他事業へ繋げる事業の見直し・検討も併せて行っているところであり、本事業のみならず連携する事業への計画的かつ総合的な保健・福祉サービスの提供に資することになるようにも検討を重ねている状況である。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--